承 認 番 号 使第 号

放射線施設に関する測定記録

放射線の量

(平成年度)

部	局	名		
施	設	名		
主な	使用核種	重 •		
密封	、非密封(の別		
放射線	泉発生装置の	種類		
			~	
放射線取	泉取扱主任者	氏名	 ~	

京 都 大 学

施設の略図	(記入又は貼付)。	測定箇所の位置とその番号を	記入すること。
注) 1)	測定はβ+γ又し	 は X 線に対して行い、結果は	

- 2) 測定は床上100cmで行うこと。
- 3) レートメータ方式のサーベイメータを使用する場合は、測定器固有の時定数よりも長い適当な間隔をおいて5回読み取り、最高値と最低値を除いた3回の測定値の平均を採用すること。
- 4) 放射線発生装置又は密封線源の使用条件を変更したときは、そのつど線量率分布を測定し記録するとともに、これを目につきやすい場所に掲げること。

測定年月日	 	 	
測定器の種類・ 型式			
測定箇所			
BGバックグラウンド			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
評 価 判 定			
測定者氏名		 	
主任者印			

	T	Ī	Ī	T	Ī	ı
測定年月日						
測定器の種類・ 型式						
測定箇所						
BGバックグラウンド						
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
評 価 判 定						
測定者氏名						
主任者印				_		